

ステキです。

夢をひろげてくれるニューメディア郵便局。

ママさん特派員 中村弘子さん



若者の街「シャワー通り」に出現したオシャレな郵便局。

下通りのアーケード街を下っていくと、アーケードが切れ、青空がパツと目に入ります。ここから代々橋あたりまでを通称「シャワー通り」といいます。この名前が県下の中高生を中心に特にファッションに關心のある若者達の心をとらえるようになったのは、つい二・三年前からでしょうか。通りの両側には洒落たブティックが多く、中に入るとむき出しのコンクリート壁やパイプなどのあるせまい部屋に衣類や靴、小物類が並べられています。それらのブティックの間には、昔からある、いかにも庶民的な自転車店、八百屋、蒲鉾店、金物店……。そのアンバランスな町並みが、いかにもナウい感じで親しみが持てます。

この通りの一角に、今までのイメージとはまるで違う建物の郵便局があります。熊本新市街郵便局です。



「前の下通り町郵便局が狭くなり、ここに新しい局を作るにあたって、地元の方々と話し合いを行いました。その時に、どうせなら、若者の街にふさわしく、また、もっと情報化時代の地域の人々のニーズに近づいた郵便局をつくろうという話になりました。それで、こうしたニューメディアを揃えた郵便局ができたわけです。」

ここは普通の郵便局の業務は勿論、電子郵便でおなじみのレタックスを送るフアクシミリも備えられ、直筆のお祝いの言葉や絵がすぐその場で全国に送ることができたり、キャブテンから引き出した他県の産物の情報で、ふるさと小包便を利用した買物なども出来るとか。目を見はると同時に、こういうネットワークは早く全国隅々の郵便局にまで普及して利用できたらと思いました。

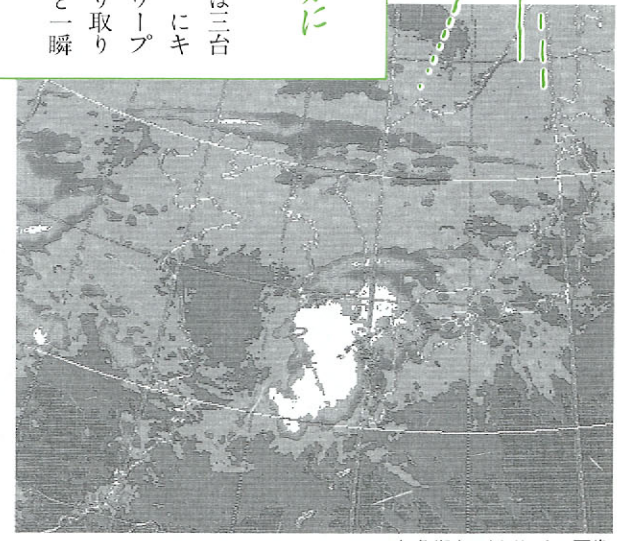


この郵便局には、地域住民サービスのため、二階に素敵な会議室があります。「ニューメディア等と同じように皆さんが自由に使ってください。」とのこと。会議室にはビデオやスパーボード（一見すると単なるホワイト

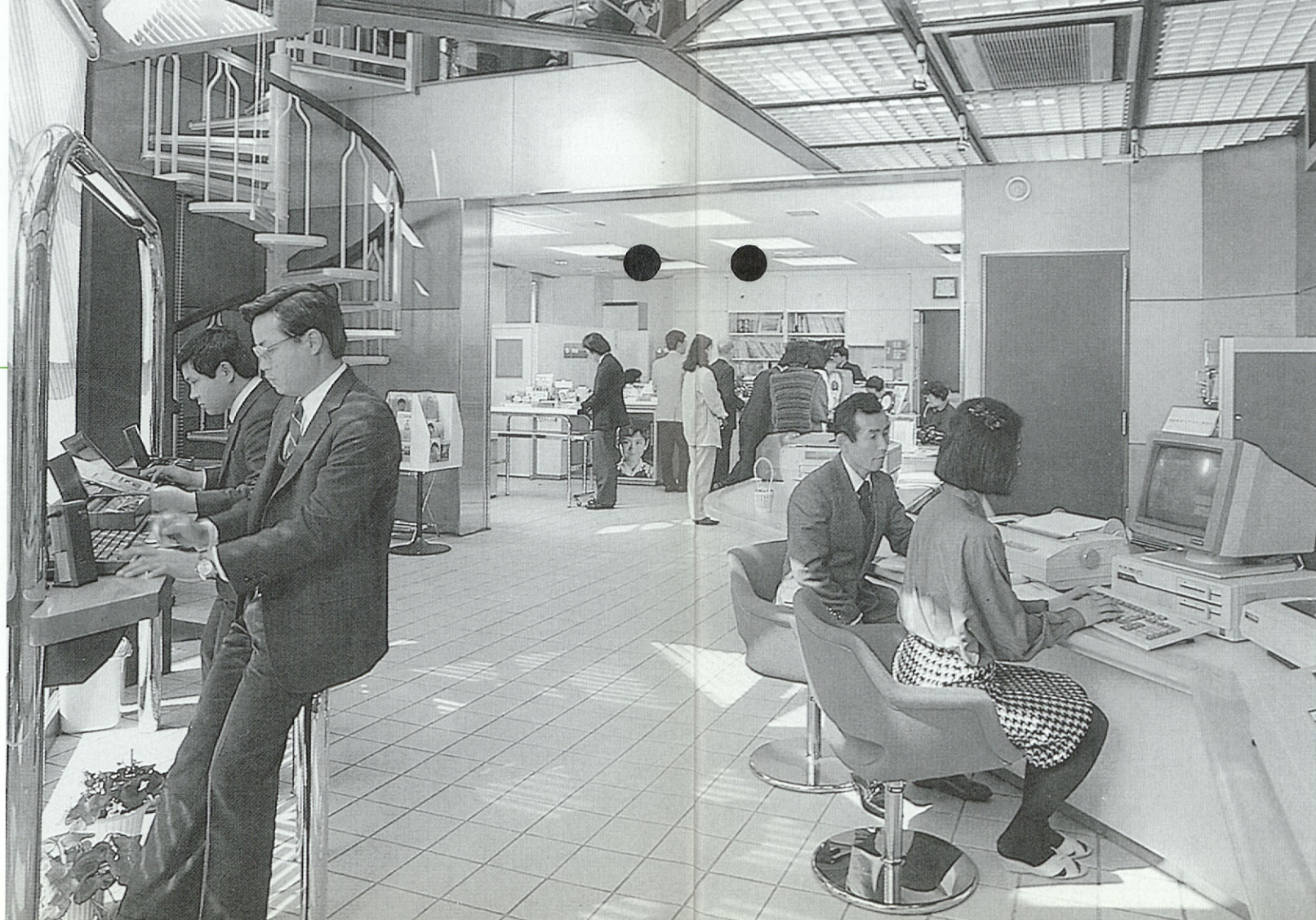
さつそく、利用したい気分になりました。

中に入って一番に目に入ったのは三台のテレビ（二台は衛星放送テレビ）にキャブテン、気象衛星画像受信器、ワープロ等々ニューメディアの数々、明り取りのある天井。アレ！ここはどこかと一瞬思ってしまった。

局長の今村さんにお話しを伺いました。



気象衛星ひまわりからの画像



ボードですが、なんと書いたもののコピーがボタン一つで自由にとれるというスゴイ黒板など、会議や勉強会に便利なものがあり、これも自由に使えるというところで、早速、利用したい気分になりました。

まだ「完成された通り」という感じはしないけれど、ここに集う若者達と同じく可能性をたくさんはらんだまち。このまちにピッタリの郵便局が、またひとつステキな夢を広げてくれそうです。

